

臨床医学各論

感染症 キーワード：猩紅熱 P. 5 百日咳 P. 5

ジフテリア P. 6 破傷風 P. 6

細菌性赤痢 P. 9

はき 30-67 予防接種が有効な感染症はどれか。

1. 百日咳
2. 腸チフス
3. C型肝炎
4. 猩紅熱

はき 28-69 潜伏期間が最も長いのはどれか。

1. 流行性下腺炎
2. エイズ
3. ジフテリア
4. 破傷風

はき 21-63 院内感染と関連が深いのはどれか。

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
2. A群溶血連鎖球菌
3. 肺炎球菌
4. 破傷風菌

はき 19-82 感染症とその特徴との組合せで正しいのはどれか。

- | | |
|------------|----------|
| 1. 麻疹 | — イチゴ舌 |
| 2. 帯状疱疹 | — 痂皮 |
| 3. 猩紅熱 | — 精菓腫脹 |
| 4. 流行性耳下腺炎 | — コプリック斑 |

はき 17-81 疾患と症状との組合せで誤っているのはどれか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 猩紅熱 | — コプリック斑 |
| 2. 破傷風 | — 牙関緊急 |
| 3. 細菌性赤痢 | — 肓粘血便 |
| 4. ジフテリア | — 咽頭・喉頭偽膜 |

はき 15-75 疾患と病原体との組合せで誤っているのはどれか。

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 水痘 | — 帯状疱疹ウイルス |
| 2. 猩紅熱 | — A群溶血性連鎖球菌 |
| 3. 流行性耳下腺炎 | — サイトメガロウイルス |
| 4. 急性灰白髄炎 | — ポリオウイルス |

はき 13-84 破傷風について正しい記述はどれか。

1. 破傷風菌は好気性である。
2. 菌の内毒素によって発症する。
3. 経口的な感染が多い。
4. 予防にワクチンが有効である。

はき 3-87 創傷感染症について正しい記述はどれか。

1. せつ、ようの原因は連鎖球菌が多い。
2. ひょう疽は四肢の慢性炎症をいう。
3. 蜂巣織炎とは筋肉の感染症である。
4. 破傷風菌の毒素は中枢神経を障害する。

臨床医学各論 感染症 キーワード：ブドウ球菌感染症 P. 7

臨床医学各論 感染症 キーワード：細菌性食中毒 P. 8

はき 20-81 細菌性食中毒で正しい記述はどれか。

1. サルモネラ属は潜伏期が1週間である。
2. 腸炎ビブリオによる食中毒はボツリヌスより発症頻度が低い。
3. ボツリヌス菌毒素は高温加熱によっても不活性化されない。
4. 腸管病原性大腸菌ではベロ毒素によって発症する。

臨床医学各論 感染症 キーワード：コレラ P. 10

臨床医学各論 感染症 キーワード：腸チフス・パラチフス P. 10

臨床医学各論 感染症 キーワード：インフルエンザ P. 11

はき 28-67 C O P Dについて正しいのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 拘束性換気障害を呈する。
3. 安静時の呼吸困難が特徴である。
4. 増悪予防にはインフルエンザワクチン接種は有効である。

はき 26-65 感染症について正しいのはどれか。

1. インフルエンザウィルス感染は迅速な検査が可能である。
2. 麻疹は「三日はしか」と言われている。
3. 帯状疱疹は単純ヘルペスウィルスによる感染である。
4. 梅毒はクラミジアによる感染である。

はき 26-65 感染症について正しいのはどれか。

1. インフルエンザウィルス感染は迅速な検査が可能である。
2. 麻疹は「三日はしか」と言われている。
3. 帯状疱疹は単純ヘルペスウィルスによる感染である。
4. 梅毒はクラミジアによる感染である。

はき 19-82 感染症とその特徴との組合せで正しいのはどれか。

1. 麻疹 — イチゴ舌
2. 帯状疱疹 — 痂皮
3. 猩紅熱 — 精巢腫脹
4. 流行性耳下腺炎 — コプリック斑

はき 29-67 感染症について正しいのはどれか。

1. 風疹は「三日ばしか」と言われる。
2. 日本脳炎はネズミの媒介によって感染する。
3. 水痘は精巢炎を合併しやすい。
4. 流行性耳下腺炎は空気感染する。

はき 27-69 感染症について正しいのはどれか。

1. ムンプスウィルスは空気感染する。
2. MRSA は院内感染の原因となる。
3. ボツリヌス菌による食中毒の主たる症状は血便である。
4. 風疹は精巢炎を合併する。

はき 14-84 子宮頸癌の原因と考えられているのはどれか。

1. ヒト乳頭腫ウイルス
2. 単純ヘルペスウィルス
3. 帯状ヘルペスウィルス
4. 風疹ウイルス

はき 30-68 アデノウイルス感染症はどれか。

1. 流行性耳下腺炎
2. 流行性角結膜炎
3. 伝染性単核球症
4. 手足口病

はき 29-67 感染症について正しいのはどれか。

1. 風疹は「三日ばしか」と言われる。
2. 日本脳炎はネズミの媒介によって感染する。
3. 水痘は精巣炎を合併しやすい。
4. 流行性耳下腺炎は空気感染する。

はき 19-82 感染症とその特徴との組合せで正しいのはどれか。

1. 麻疹 — イチゴ舌
2. 帯状疱疹 — 瘡皮
3. 猩紅熱 — 精巣腫脹
4. 流行性耳下腺炎 — コプリック斑

はき 15-75 疾患と病原体との組合せで誤っているのはどれか。

1. 水痘 — 帯状疱疹ウイルス
2. 猩紅熱 — A群溶血性連鎖球菌
3. 流行性耳下腺炎 — サイトメガロウイルス
4. 急性灰白髄炎 — ポリオウイルス

はき 1-72 正しい組合せはどれか。

1. 流行性耳下腺炎 — ムンプスウイルス感染
2. 消化性潰瘍 — 大腸菌感染
3. 虫垂炎 — ビタミンC欠乏
4. イレウス — アレルギー

臨床医学各論 感染症 キーワード：ヘルペス P. 14

はき 26-65 感染症について正しいのはどれか。

1. インフルエンザウイルス感染は迅速な検査が可能である。
2. 麻疹は「三日はしか」と言われている。
3. 帯状疱疹は単純ヘルペスウイルスによる感染である。
4. 梅毒はクラミジアによる感染である。

はき 18-79 「35歳の男性。発熱、乾性咳嗽および呼吸困難で入院。胸部エックス線写真で両側の中・下肺野にびまん性すりガラス状陰影を認め、喀痰細胞診でニューモシスチス肺炎と診断された。」

この患者で陽性と考えられるのはどれか。

1. ライノウイルス
2. ヒト免疫不全ウイルス
3. 成人T細胞白血病ウイルスI型
4. 単純ヘルペスウイルス

はき 14-84 子宮頸癌の原因と考えられているのはどれか。

1. ヒト乳頭腫ウイルス
2. 単純ヘルペスウイルス
3. 帯状ヘルペスウイルス
4. 風疹ウイルス

はき 9-73 疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 単純ヘルペス脳炎 — 側頭葉症状
2. ポリオ — 痙性单麻痺
3. 脊髄癆 — 膝蓋腱反射亢進
4. 體膜炎 — ロンベルグ徵候

はき 7-69 ヘルペスウイルスの感染症でないのはどれか。【解答 2 つ】

1. 手足口病
2. 帯状疱疹
3. 水 瘡
4. 突発性発疹

臨床医学各論 感染症 キーワード：水痘・帯状疱疹 P. 15

はき 1-80 正しい組合せはどれか。

1. 筋緊張性頭痛 — 顔面神経ブロック
2. 三叉神経第 2 枝神経痛 — 下顎神経ブロック
3. 三叉神経第 1 枝帯状疱疹 — 星状神経節ブロック
4. 五十肩 — 肋間神経ブロック

はき 1-82 皮膚疾患について正しいのはどれか。

1. 円形脱毛症はウイルス感染が原因である。
2. 脂漏性湿疹は油脂を取り扱う人に多い。
3. 接触性皮膚炎はウイルスとの接触により起こる。
4. 帯状疱疹は分節性の神経皮膚炎である。

はき 19-82 感染症とその特徴との組合せで正しいのはどれか。

1. 麻 瘡 — イチゴ舌
2. 帯状疱疹 — 痴 皮
3. 猩紅熱 — 精巢腫脹
4. 流行性耳下腺炎 — コプリック斑

はき 15-82 流行性角結膜炎を起こすのはどれか。

1. 黄色ブドウ球菌
2. 緑膿菌
3. アデノウイルス
4. 帯状疱疹ウイルス

はき 26-65 感染症について正しいのはどれか。

1. インフルエンザウィルス感染は迅速な検査が可能である。
2. 麻疹は「三日はしか」と言われている。
3. 帯状疱疹は単純ヘルペスウィルスによる感染である。
4. 梅毒はクラミジアによる感染である。

はき 2-86 帯状疱疹について誤っている症状はどれか。

1. 神経痛様疼痛
2. 悪寒を伴う高熱
3. 皮膚の発赤
4. 小水疱を伴う発疹

はき 7-69 ヘルペスウィルスの感染症でないのはどれか。

1. 手足口病
2. 帯状疱疹
3. 水痘
4. 突発性発疹

はき 9-70 マイコプラズマ肺炎で正しい記述はどれか。

1. ウイルス性の疾患である。
2. 水痘様の発疹が出る。
3. 頑固な咳を伴う。
4. 成人に感染しない。

はき 13-80 星状神経節ブロックの適応でないのはどれか。

1. 末梢性顔面神経麻痺
2. 顔面の帯状疱疹後神経痛
3. 手の反射性交感神経性萎縮症
4. 片側顔面けいれん

はき 15-75 疾患と病原体との組合せで誤っているのはどれか。

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 水痘 | — 帯状疱疹ウイルス |
| 2. 猩紅熱 | — A群溶血性連鎖球菌 |
| 3. 流行性耳下腺炎 | — サイトメガロウイルス |
| 4. 急性灰白髄炎 | — ポリオウイルス |

はき 3-70 僧帽弁狭窄症について正しい記述はどれか。

1. 梅毒によるものが多い。
2. 肺うつ血を生じることは少ない。
3. **心房細動を起こしやすい。**
4. 左心室の拡張を伴う。

はき 9-82 性行為感染症でないのはどれか。

1. 梅毒
2. **副睾丸結核**
3. クラミジア感染症
4. 淋病

はき 26-65 感染症について正しいのはどれか。

1. インフルエンザウィルス感染は迅速な検査が可能である。
2. 麻疹は「三日はしか」と言われている。
3. 帯状疱疹は単純ヘルペスウィルスによる感染である。
4. 梅毒はクラミジアによる感染である。

はき 9-82 性行為感染症でないのはどれか。

1. 梅毒
2. **副睾丸結核**
3. クラミジア感染症
4. 淋病

はき 10-70 疾患と病原体との組合せで誤っているのはどれか。

1. アスペルギルス症 — 真菌
2. **トキソプラズマ症 — マイコプラズマ**
3. トロコーマ — クラミジア
4. エイズ — HIV

はき 18-76 結膜炎について誤っている記述はどれか。

1. アレルギー性結膜炎ではかゆみが強い。
2. クラミジア性結膜炎は難治性である。
3. **細菌性結膜炎は大型濾胞が特徴である。**
4. ウィルス性結膜炎は院内感染が起こりやすい。

はき 26-65 感染症について正しいのはどれか。

1. インフルエンザウィルス感染は迅速な検査が可能である。
2. 麻疹は「三日はしか」と言われている。
3. 帯状疱疹は単純ヘルペスウィルスによる感染である。
4. 梅毒はクラミジアによる感染である。

臨床医学各論 感染症 キーワード：エイズ P. 18

はき 2-88 エイズ感染の原因とならないのはどれか。

1. 性交渉
2. 輸 血
3. 握 手
4. 針刺し事故

はき 7-82 エイズについて正しい記述はどれか。

1. 予防接種が有効である。
2. 食物からも感染する。
3. ウィルスが原因である。
4. 感染者は隔離の必要がある。

はき 9-71 感染症で誤っている記述はどれか。

1. 単純性疱疹は再発する。
2. 腸炎ビブリオ食中毒の潜伏期は数日間である。
3. カリニ肺炎はエイズに合併する。
4. 伝染性单核症では頸部リンパ節が腫脹する。

はき 10-70 疾患と病原体との組合せで誤っているのはどれか。

1. アスペルギルス症 — 真菌
2. トキソプラズマ症 — マイコプラズマ
3. トロコーマ — クラミジア
4. エイズ — H I V

はき 28-69 潜伏期間が最も長いのはどれか。

1. 流行性下腺炎
2. エイズ
3. ジフテリア
4. 破傷風